

韓国の会食文化

太宰府市国際交流員 金辛沄

キム シンヒョン

韓国を訪れたことがある人なら、夜の街にてグループで食事やお酒を楽しむ人々を見かけたことがあるかもしれません。特に韓国の会社では、仕事の後に「^{フエシク}회식（会食・飲み会）」をすることがあります。仕事だけでは築きにくい同僚や上司との関係を深める場として、フエシクは大きな役割を果たしています。フエシクの費用は福利厚生の一環として会社の経費で処理されることが多く、法人カードで支払われるケースもあります。

韓国のフエシクでは、^{ソジュ}소주（焼酎）と^{メクチュ}맥주（ビール）が定番で、特に、ソジュとメクチュを混ぜ合わせた^{ソメク}소맥が、韓国を代表する飲み方の一つです。

ソメクは、焼酎をビールに入れて作りますが、作る割合や注ぎ方にこだわる人もいます。また、一度乾杯して終わりではなく、何度もグラスを合わせ、みんなで盛り上がるのも韓国の飲み会ならではの光景です。

また、年齢や立場を重視する韓国では、独特のマナーがあります。年上の人からお酒を受け取る際には両手を使い、飲む時には正面から体を少し横に向けて、片手で口元を隠しながら飲むなど、相手への敬意を示すのが一般的です。

最近では、若い世代を中心に、年齢や立場に関係なく気楽に楽しみたいという考えも広がっており、無理にお酒を勧めたり、フエシクへの参加を強制したりすることも減ってきました。昔ながらの文化を残しながらも、より自由で個人のスタイルを尊重する飲み会へと変わりつつあるのです。

季節の生け花

太宰府市華道連盟



よねくら 米倉 さなえ 早苗 池坊

花材：^{おみなえし}女郎花、りんどう、ワレモ
コウ、^{せんいちろう}千日紅、パープル
ファウンテングラス



太宰府短歌会

遠来の友に「またね」と言ふ別れ
永遠の別れとなるやも知れぬに
青山／磯村順一郎

腹の立つ暗きニュースの多き中
心とます曾孫の笑顔
五条／大穂 聡子

老い吾の「心音にぐる」と健診に
わが心臓の歳月思はる
朱雀／黒木 邦枝

パタカラはお口の運動赤ちゃんに
戻る準備してるのかな
福岡市／竹森 祐彦

叔母まふ道に星の恋おもふ
「七夕神社」に提灯ゆるる
糟屋郡／仲道 朋子

太宰府俳句会

持永 真理子 選

隣家より鈴虫の音のお裾分け
星ヶ丘／柴田慧美子

鈴虫のながらひとつ子の日記
馬場／有岡 和砂

飛梅句会

介弘 紀子 選

初秋の浮雲高く阿蘇五岳
大野城市／田代りえ子

待ち待ちて風新秋と思ひけり
長浦台／徳賀美智子

初秋の雨ひそやかに地をぬらす
観世音寺／野田 杉子

初秋や大地ゆっくり力抜く
青葉台／平野 香

近道を教えて貰う赤のまま
朝倉市／味酒ふじ子

宝満句会

菅井 久美子 選

カンナ燃ゆ駅舎は無人猫二匹
青葉台／本山 晴子

流灯や西方浄土めざす波
筑紫野市／名本 剛

一湾を仙境とせり流灯会
福岡市／工藤 友子

カンナ咲く港見下ろす異人墓地
高雄台／川路 泰子

在りし日の思ひ出尽きぬ流灯会
星ヶ丘／江里口幸生

都久志てんじん句会

佐々木 甘露子 選

追い山笠や一分前のをとこたち
福岡市／塩飽たか子

平らけしひがな眺むる蟻の列
福岡市／宮津英里子

墓山をくまなく照らし盆の月
青葉台／彦坂 正子

山菰の道や葡萄の白袋
筑紫野市／寺田 恵子

落し文そつとのぞいてもどしやる
高雄／福岡久美子

太宰府川柳倶楽部

小池 一恵 選

荒れた手を笑い話にする傘寿
国分／岸本しずえ

告白のメールを母に送信し
二日市／坂本やよ子

物音に母の気配を思い出す
都府楼／杉 良子

書店減りどんな大人が育つやら
石坂／多田 功

転ぶなよ老いに優しい杖がある
観世音寺／松浦 ちえ